



特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番51号

<http://www.kidsdragons.net>



NPO法人 Dragons Baseball Academy

ドラゴンズベースボールアカデミー

2018 活動報告書

組織紹介

設立趣旨

近年、若年層の野球離れが進んでおり、現状のままでは、この野球離れがさらに進んでいくことが予想されます。そこで、野球の再興ないし発展を目指し、野球離れに歯止めをかける必要があります。また、野球に取り組む子どもたちにおいては、専門的かつトップレベルの野球指導を受けたいという要請が多くあります。そこで、地域の子供達に対し、幼い頃より野球に触れさせてその楽しさを体感させるとともに、元プロ野球選手による本格的技術指導を主とした野球教室を提供するアカデミーを設立することにしました。そして、これら活動を公益性のある団体として活動していくためにNPO法人として立ち上げることとしました。

活動理念

野球の普及、野球選手の育成、野球振興などの活動を通じて、楽しさを体験してもらい、スポーツの価値を高めます。そして野球をする人、ささえる人、みる人の輪を広げます。

事業目的

- 社会貢献
- こどもの健全な育成及び体力の向上
- 安心・安全な運動環境の提供
- 地域社会との交流 地域や企業との協力
- 元プロ野球選手のセカンドキャリア支援及び指導者の育成

活動内容

●アカデミー事業

〔野球普及〕
こどものスポーツ機会の場の提供と
運動をする習慣の確保
〔社会教育の推進〕
こどもの発達と発育に関する情報発信

●スクール事業

〔野球普及(小学校1～3年生)〕
スポーツの楽しさ、喜びを体験する場の提供
〔選手の育成(小学校4～6年生と中学生)〕
学び、自発的な取り組みの推進

組織紹介

【理事長】矢野博也

【理事】大西正一／加藤宏幸

【監事】石堂典秀

設 立

【設立年月日】 2015年8月7日

組織概要

【名称】特定非営利活動法人

ドラゴンズベースボールアカデミー



ごあいさつ

理事長挨拶

当法人が運営するドラゴンズベースボールアカデミーは、皆さまのご理解を頂くことで無事3年目を迎えることとなりました。大きな事故もなく3年目を迎えられるのも、ひとえに参加者、保護者の皆様、ご協賛企業の皆様、賛助会員の皆様、地域の方々のご協力とご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

愛知県を中心とした、東海地方の地域に密着し、地域の方々と一緒にってこどもの健全な育成に貢献できるようなお一層の努力をしまいる所存です。

東京五輪を2年後に控え、運動やスポーツの推進を図る事業を通じて、健康的で元気が溢れる活動的な暮らしをしていただければ幸いです。

アカデミー事業で野球の普及に取り組み、スクール事業では、基本を中心としたカリキュラムを用意し選手を育成。野球以外にも礼

儀・挨拶・元気をモットーにこども達を指導いたしました。

近年プロスポーツは多様化の時代を迎えました。トップスポーツは、横の連携を図りスポーツ振興で協力していく必要があります。他のプロスポーツとも連携を図りながら、スポーツをする人、みる人、ささえる人の増加に貢献したいと思います。

野球やスポーツをこよなく愛する小中学生の皆様、ふるってのご参加を心からお待ち申し上げます。

中日ドラゴンズ代表取締役社長
ドラゴンズベースボールアカデミー理事長
矢野 博也



校長挨拶

野球も普及が必要な競技になったかと思うと、少し寂しい思いがします。いつでもどこでも野球で遊ぶことができない。そんな環境が影響しているのでしょうか。

私たちは、野球の良さや楽しさを知ってもらい、頑張るこども達を応援します。また将来の大きな目標や夢を持ってもらいたいと思います。

こどもがスポーツと出会い、野球を通じて成長しようとする機会を得て継続していくためには、保護者の皆様の協力無くしては成しえません。こども達の成長と一緒にって見守って欲しいと思います。

野球は集団競技です。個性を発揮しつつ、お互いが協力し相乗効果を生む。グルーブ感からこそ培われる大切なことが沢山あります。

他人の事を考える機会も多々あるはず。野球の技術向上も

大切ですが、野球を通して社会性を身に付けて欲しいと思います。

野球界には、技術指導に於いて色々な理論があります。しかしながらこども達が理解できるシンプルで分かりやすい言葉で伝えて、それを繰り返すことが大切です。繰り返すことで、体力もついてきます。身体を丈夫にして欲しいです。3年目も基本を大切にしながら、誰にでも分かる言葉で色々なことを伝えていきます。生涯「野球で遊ぶ」人を増やしていきたいです。

「野球好き集まれ!」

中日ドラゴンズ OB 会長
ドラゴンズベースボールアカデミー校長
鈴木 孝政



事務局長挨拶

ドラゴンズベースボールアカデミーは、安定した指導をするために、色々な改善をしてきました。各校3名の講師制を定着させ、投手経験者と野手経験者のバランスをとり、専門性を生かした指導ができるようにしました。

スクールの指導指針は、一貫したコンセプトでスクール生にアプローチすることです。そのコンセプトは、人間性を伸ばす・体力をつける・基本を徹底する・学びの環境を整える・誰にでも分かる伝え方をする・こどもの発達発育のメカニズムを重視する・こどもの記憶が定着するように工夫する・運営改善のためにPDCAを実践することなど8つです。

講師は、このコンセプトを基に、DBAメソッドに則り指導をします。

スクールでは、知らないことを教え、意識したことがないことを意識してもらい、学んだことを反復して無意識にしまらう。基本練習を重視して、動きを定着させていけば応用に転じることができるよう

になります。

意識をしていてもできないことは多々あります。正しい動きを反復することで意識してできるようになって欲しいと思います。また野球技術のみならず、人として成長してもらるように指導していきます。

ドラゴンズベースボールアカデミースクール事業は、平日の開催を中心として地域のチームとの共存と繁栄の両立を目指します。

元中日ドラゴンズトレーニングコーチ
ドラゴンズベースボールアカデミー事務局長
三木 安司



SPONSOR 協賛一覧

NPO法人ドラゴンズベースボールアカデミーの活動趣旨に、ご賛同いただき、
ご支援いただいている企業・団体様です。

特別協賛



学校法人 **三幸学園**
名古屋リゾートスポーツ専門学校

Senobiru



KOBAYASHI

CRE 株式会社 シーアールイー



KEIKO

協賛一覧



岡崎設計株式会社

AMC 三京 アムコ



中京サテライトクリニック

テレビ愛知



R
RENAISSANCE®
OKINAWA RESORT



チケットぴあ

名鉄観光

一般財団法人 石田退三記念財団

株式会社 M's ライク

(一財) 岡崎パブリックサービス

株式会社 オーケイフーズ

刈谷紙器株式会社

有限会社 デシベル

東郷町施設サービス株式会社

長苗印刷株式会社

株式会社 明治

株式会社 DG Life Design

株式会社 フィールドフォース

CONTRIBUTORS

会員・寄付者の紹介

ドラゴンズベースボールアカデミーの目的に賛同して下さった、個人及び団体の方々をご紹介します。(順不同)

賛助会員(団体)

佐藤あつしクリニック

賛助会員(個人)

小山 歩様	杉浦 克敏様	今井 千尋様	水越 聡様	村田 篤紀様
井上 義隆様	田中 正文様	田中 珊瑚様	林 昭様	磯村 勝則様
岡本 大典様	伊藤 鏡一様	吉田 美幸様	大島 朝昭様	伊藤 鉄二男様
倉元 堅司様	水野 厳根様	石堂 典秀様	井上 広志様	遠藤 誠様
谷藤 好美様	野村 健斗様	廣田 和彦様		



ドラゴンズベースボールアカデミー アカデミー事業



ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室 協賛



Senobiru



Rinnai KEIKO

私たちは、DBAキッズ野球教室を応援しています。



主催

特定非営利活動法人ドラゴンズベースボールアカデミー

共催

中日ドラゴンズ 中日新聞社 中日スポーツ

後援

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
愛知県軟式野球連盟、ジュニアベースボールリーグ愛知

野球普及活動

当法人は、野球普及を目的とした「ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室」を開催しています。普及の目的は、子どもが野球を始めるきっかけをつくること、地域のスポーツ推進の底辺をささえてくださる方々への支援を通じて社会貢献をすることです。

DBAキッズ野球教室は、「野球を教える」のではなく「野球の楽しさ」を知ってもらうための野球体験会です。対象者は、園児年長から小学校4年生。野球に興味を持ち始めたがしたことがない、する機会が無かったような子どもが対象です。

参加者の多くは、ボールを触ること自体が初めてで、投げ方や打ち方、捕り方も教えてもらったことがなく、ルールも分からないことが多いです。まずは野球に興味を持ってもらうことが普及の第一歩です。

野球教室に参加してくれた子どもが野球に興味を持ち、地域のチームに入団して本格的に野球をやっていくような形が出来ればと考えています。地域のクラブチームやスポーツ少年団では少子化の影響を受け、クラブ員や団員が集まらず、やむなく消滅や合併に至ってしまうケースが多いと聞きます。この傾向は、競技者の底辺を担う、少年学童野球の縮小化、ひいては野球界全体の衰退にもつながりかねない大きな問題です。近年、野球に興味がない、野球を見ないと言う子どもが増えてきています。まずは体験してもらい、楽しさを知り、好きになってもらうことが大切であると思います。当教室に参加した子どもたちが「野球って楽しいな」と言って、帰宅後にご両親と一緒にキャッチボールをやるような雰囲気になればと思います。

我々、ドラゴンズベースボールアカデミー、中日ドラゴンズ、中日新聞社は子どもたちに野球の面白さに気づききっかけ作りの場を提供することにより野球人口の底辺拡大、さらには参加者の中からプロ野球選手が誕生するきっかけとなるような野球教室を目指してまいります。

実施日	開催場所	所在地	参加人数
4月21日(土)	志段味スポーツランド第1球場	名古屋市守山区	93名
4月22日(日)	小牧市立大城小学校	小牧市	56名
4月29日(日)	港北公園野球場	名古屋市港区	108名
5月4日(金)	パロマ瑞穂野球場	名古屋市瑞穂区	97名
5月12日(土)	城山球場	尾張旭市	154名
5月20日(日)	名古屋市立笈瀬中学校	名古屋市中村区	90名
5月26日(土)	弥富市子宝グラウンド	蟹江・弥富	52名
6月3日(日)	名古屋市立千代田橋小学校	名古屋市千種区	55名
6月17日(日)	大治町営野球場	海部郡大治町	97名
6月24日(日)	名古屋市立平和小学校	名古屋市中区	61名
6月30日(土)	あま市美和グラウンド	あま市	153名
7月14日(土)	春日グラウンド	清須市	144名
7月29日(日)	勅使グラウンド	豊明市(中止)	
9月8日(土)	岡崎中央総合公園 球技場	岡崎市	41名
9月15日(土)	半田市北部野球場	半田市	115名
10月8日(月)	瀬戸市民公園野球場	瀬戸市	102名
10月13日(土)	日進市総合運動公園野球場	日進市	113名
10月27日(土)	豊田市立梅坪小学校	豊田市(中止)	
11月4日(日)	知多運動公園野球場	知多市	53名
11月10日(土)	城山球場	尾張旭市	146名
11月10日(土)	東浦町営第一グラウンド	東浦町	97名
11月11日(日)	森林公園第一野球場	尾張旭市	88名
11月25日(日)	春日井市民球場	春日井市	123名
12月1日(土)	大高緑地野球場 A面	名古屋市緑区	57名
12月8日(土)	愛知学院大学 野球部グラウンド	名古屋市名東区	69名
参加者数			2164名



野球に関する情報発信

「講習会の開催」

1 食育に関しての情報

協力：明治

アスリートを目指すジュニアの食事の摂取の仕方。バランスの取れた食事とは具体的に何をどのように食べればよいのか。5大栄養素に対する理解と食事の重要性に関する啓蒙活動をする。こどもの健全な発達に寄与する取り組みです。基礎講座と試合期・水分補給をテーマに、年に一回開催しています。



2 目の大切さを知ってもらう活動

協力：キクチメガネ

最近のこどもたちは、目に負担をかける可能性のある生活が多々見られます。知らず知らずのうちに視力が低下しているケースも目立ちます。スポーツの活動には、基礎となる視力はもちろんのこと視覚機能が大切な役割を果たします。主な視覚機能には静止視力、動体視力、コントラスト感度、眼球運動、深視力、瞬間視、手と目の協調性などがあります。目でとらえた情報をいかにスポーツ動作に反映させるかが大切です。目を大切にもらうきっかけをつくる取り組みです。



3 動作解析 提携：BASEBALL ONE

コーチのアドバイスと、こどもの感覚とを一致させる取り組みです。練習直後に自分のフォームを動画で確認。普段の練習でのチェックポイント、姿勢・バランス・タイミングの評価。野球動作の解析などをコーチと共に確認しながらコーチングに生かします。



4 道具について

道具の整理整頓を習慣とし、物の大切さ、感謝を定着させる取り組みです。



指導者の育成

インターンシップの受け入れ

提携：三幸学園名古屋リゾート&スポーツ専門学校

将来指導者を目指す学生のインターンを受け入れ、スクール運営に関わってもらうことで、社会体験を実現する。社会性の向上、人間形成に寄与する取り組みです。

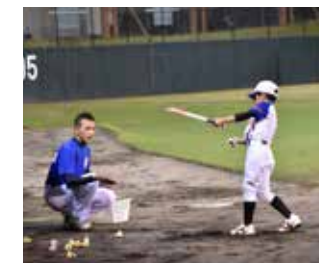


社会貢献の場の提供

ボランティアの受け入れ

協力：小林クリエイト

ドラゴンズベースボールアカデミーの活動を通じて、こどもの健全な育成に貢献して頂いています。





ドラゴンズベースボールアカデミー 8つのスクールコンセプト

- 1 人間性を伸ばす
- 2 体力をつける
- 3 基本を徹底する
- 4 学びの環境を整える
- 5 誰にでも分かる伝え方をする
- 6 こどもの発達発育のメカニズムを重視する
- 7 こどもの記憶が定着するように工夫する
- 8 運営改善のために PDCA を実践する

ドラゴンズベースボールアカデミーは3つのカテゴリーに分かれており、初心者から経験者まで、個々の学年・レベルに応じて指導していきます。

ドラゴンズベースボールアカデミースクール 会場詳細

曜 日	開催地名	会 場	主催・共催・協力
月曜日校	東郷町校	愛知池運動公園野球場	主催:東郷町施設サービス(株)
火曜日校	名古屋市 瑞穂校	パロマ瑞穂スポーツパーク	共催:(公財)名古屋市教育スポーツ協会
水曜日校	岡崎市校	岡崎中央総合公園	協力:(一財)岡崎パブリックサービス
水曜日校	名古屋市 戸田校	リミックスベースボール室内練習場	協力:琴葉(株)
木曜日校	刈谷市校	刈谷球場	協力:刈谷市軟式野球連盟
金曜日校	岐阜市校	ハッ草球場	協力:岐阜市
		柳津運動場	
		もえぎの里 多目的体育館	

ドラゴンズベースボールアカデミースクール コーチ陣

校 長 鈴木孝政

コーチ

木俣達彦(捕手)	水谷啓昭(投手)
高橋三千丈(投手)	小川宗直(投手)
長谷部裕(捕手)	山北茂利(投手)
澤井道久(内野手)	湊川誠隆(内野手)



キッズコース

まずはボール
遊びで
仲間づくり!



キッズコースは、ティーボール(軟球よりも柔らかいゴム製ボール)を使用し、ボールに対する恐怖感を感じることなく、ベースボール型スポーツを体験できる。野球への導入を初歩レベルから指導。基本的な動きを簡単に身につけることができます。まずは、お友達と楽しくボール遊びができることが魅力です。

月曜日	東郷町	火曜日	名古屋市(瑞穂区)
水曜日	岡崎市	木曜日	刈谷市
金曜日	岐阜市(巡回)	時 間	16:30~17:30

エキスパートコース

夢に近づく
第一歩



エキスパートコース(小学生)は、投げる・打つ・走るの3要素に重点を置き個人技術を学ぶことで、チームを勝利させるプレーに結びつけることを目指します。より高いレベルの基本的動きを獲得することで、次のレベルアップにチャレンジした時に対応できることを目標とします。また野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

水曜日	岡崎市	時間	19:10~20:30
水曜日	名古屋市(戸田)	時間	16:00~17:20
木曜日	刈谷市	時間	19:10~20:30

ジュニアコース

基礎を学びながら
レベルアップ



ジュニアコースは、軟式ボールを使用し、初心者から経験者までの各レベルに合ったカリキュラムを用意し、基礎を学びながらレベルアップを図ります。野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

月曜日	東郷町	火曜日	名古屋市(瑞穂区)
水曜日	岡崎市	木曜日	刈谷市
金曜日	岐阜市(巡回)	時間	17:40~19:00

エキスパートコース

夢の実現に
向けて!



エキスパートコース(中学生)は、プロの技術指導を学びながら、基礎と応用を身につけレベルアップを図ります。硬式球は、正しい基本技術と正しい動作を組み合わせる必要があります。体にも無理がない動きを獲得することが、必ず次のレベルアップに繋がります。また礼儀・感謝・マナーなどの社会性の向上も目指します。

水曜日	岡崎市	水曜日	名古屋市(戸田)
時間	19:10~20:30	時間	17:30~18:50



野球普及用具贈呈事業について

ティーボール贈呈事業

当法人は「ドラゴンズベースボールアカデミーキッズ野球教室」を通じて、野球普及に取り組んでいます。

このDBAキッズ野球教室を体験したことを、地域のチームが受け入れて、まずはティーボールで野球を始めようとした場合、ティーボール関連用具が無いケースを多く見かけました。幼児期や小学校低学年の場合は、まずはティーボールでの練習が適していると思います。怪我や、ボールへの恐怖感を取り除くことで、安全を確保して軟式野球にスムーズに移行できます。

そこで野球の競技普及と普及定着を促進するために、用具を提供することとし、平成29年に実施したチャリティーオークションの収益より「ティーボール用具贈呈事業」を実施することとしました。

中日キッズ野球教室から始まり、DBAキッズ野球教室の開催及び指導に

ご協力いただいた、愛知県内30の団体及びチームに対してティーボール用具を贈呈することで、地域スポーツを支えてくださる方々を支援できればと思います。



野球振興事業の協賛について

中日ドラゴンズカップ（中学硬式野球大会）協賛

8月に開催された中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)の協賛をしました。中部地区(U15)硬式野球チームのNo.1を決めるこの大会を後援することで、少年野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献していきます。中日ドラゴンズのホームグラウンドであるナゴヤドームで頂点を目指して欲しいと思います。



中日ドラゴンズ・ジュニアチーム協賛

当法人は、毎年12月に開催されるNPB12球団ジュニアトーナメント2018中日ドラゴンズ・ジュニアチームを応援しています。12球団のジュニアチームは、プロと同じデザインのユニホームを着用し、日本一を目指して戦います。この大会を応援することで、学童野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献したいと思っています。



愛知県ティーボール大会特別協賛

愛知県ティーボール連盟主催の大会を協賛して支援しています。同連盟が推進する「生涯スポーツ=ティーボール」、「ティーボールの普及」に貢献することを目的としています。当法人の開催するDBAキッズ野球教室やスクールキッズコースの目的と一致する事業です。



野球振興事業の後援について

ダイワハウス全国少年少女野球教室（公益社団法人日本野球振興会）

5月13日(日)全国で一斉開催された、「ダイワハウス全国少年少女野球教室・主催（公社）全国野球振興会」の愛知県開催（パロマ瑞穂野球場）を後援しました。この活動の支援を通じて、参加者の皆さんの、野球への興味がさらに深まればと思います。



夢シート賛助（法人会員）

特定非営利活動法人夢シートは、児童福祉施設の子ども達を含めた青少年に対して、プロスポーツの観戦、プロスポーツ選手によるスポーツ教室、音楽会、文化講演会に無料で招待する事業を行い、スポーツの楽しさ、心の豊かさ、努力の大切さ、自己表現の可能性に関する教育に寄与されています。当法人はこの目的に賛同し応援しています。

中日スポーツ杯少年野球大会後援

第八回中日スポーツ杯少年野球大会の後援をしました。この大会において、各カテゴリー別にMVPなどの個人特別賞を設定し授与しました。少年野球大会を応援することで、野球振興を図り、試合を通じて競技者の意欲が高まればと思います。



DBA カップ(3月)

第一回ドラゴンズベースボールアカデミーカップ（小学校6年生を中心とした卒業試合）を開催しました。試合は、スタンドティーを利用して、各曜日校の協賛たりで予選リーグを行い、予選リーグを勝ち抜いた2チームで決勝戦を行いました。栄えある第一回優勝チームは、岐阜市校のジュニアコースでした。スクールはチームではないので、試合機会はありますが、普段の練習と同じく協力しあい試合を楽しむことができました。



協賛社サンプリング(6月)

DBAにご協賛頂いている企業様のご協力で、スクール生に有益と認められると判断したサンプリングを実施しました。



修了証授与(3月)

スクール生のコース修了証授与式を行いました。キッズコース、ジュニアコース、エキスパートコースの名コースを、最後までやり遂げてくれました。卒業生には、これからアカデミーに遊びに来て欲しいと思います。



Tシャツプレゼント(8月)

スクール生を対象にジュニアスポーツを応援する地元企業3社（株式会社シーアールイー・チケッぴあ名古屋株式会社・株式会社マッシュモンテ）よりオリジナルTシャツをプレゼントいただきました。スポーツを通じてこどもの健全な育成に寄与できればということを目的に3年連続で実施されました。



愛知県ティーボール大会(11月)

第14回愛知県ティーボール大会に、全校キッズコースが参加しました。この大会には、3度目の出場となります。今大会は刈谷市校が準優勝。岐阜市校がベスト8に進出しました。大会出場資格は、4年生以下となっていますが、DBAは1年生から3年生のキッズコース生で戦いました。ルール上お母さんが2名参加することが義務付けられており、お母さんも大活躍でした。

